



見せる底力。

広報
まの10
2005
No. 621

9月25日、恒例の町民体育祭が開かれました。
写真は、綱引きで大健闘、見事総合優勝を果たした6軍（黒坂地区大会）

秋空に歓声がひびく

町民体育祭



9月25日、まちの秋の恒例イベント「町民体育祭」が開かれました。根雨小学校グラウンドで開かれた根雨地区大会では、関所やぶりや水入れりレー、総合りレーなど10種目が行われ、総合得点では6組（下榎・安原・津地地区）が優勝しました。

黒坂小学校グラウンドで開かれた黒坂地区大会では、入場演技に始まり、14種目が行われ、総合得点では6軍（菅福地区）が優勝しました。地域がひとつになった、その熱戦の模様をお伝えします。

走る・バトンを渡す・受け取る・見守る。
それぞれの表情（黒坂）

旗とりのお菓子は
もらえたかな？（根雨）



あいこでしょっ！もう手加減してよ～（根雨）

息を合わせて慎重に慎重に！（黒坂）





さっそうと入場行進（黒坂）



こころをひとつに。

黒坂地区大会恒例の入場演技。

（上）にぎやかに阿波踊り（4軍）

（右）元気いっぱいマツケンサンバ（5軍）



息を合わせて力いっぱい！ここが腕の見せどころ！（根雨）



スタート直前、緊張の一瞬です（根雨）

「ガンバレ～！」応援にも熱が入ります（根雨）



町民の皆様へ

さらなる改革へご協力を

日野町長 梅林 豊

日野町は昨年来、単独自立の道を歩み始めたところであり、本町の財政状況は、平成18年度には歳入を上回り、赤字財政となる可能性が高く、このままで行くと10年以上にわたって赤字の状態が続くという、極めて厳しい状況下におかれることが予想されます。この原因は、過去多年にわたって様々な施設整備を手がけたことに伴う過疎債等、起債の返済のピークを迎えたこと、



加えて平成12年に発生した鳥取県西部地震の復興費に充当した県の無利子貸付金の返済も始まります。国・地方を通じて三位一体改革の中で地方交付税の削減が行われており、今後も財政は右肩下がりであります。後も財政は右肩下がりであります。滞らせることなく進めていかなければなりません。一刻も早い財政の健全化を進めるため、私をはじめ全職員が原点に戻り、一丸となって再生に向け、更なる歳出の抑制と歳入の確保に最大限の努力を致すこととしております。

町民の皆様にも大変ご迷惑をおかけいたしますが、情報公開に徹し、皆様のご意見を伺いながら自立再生へと頑張りたいと思っております。ご理解とご協力をお願いいたします。

まちの財政は

18年度以降赤字の見通し

まちの財政は、平成18年度から数年間、約2〜3億円の赤字が生じることが見込まれ、この赤字を極力早く解消し、健全なまちづくりを進めるため、さらに事務事業等の見直しをはじめとする行財政改革を進めていきます。このためには、町民の皆さまのご理解とご協力が必要です。町の大きな歳入財源となつて

単独自立をきっかけに 自立政策推進本部を設立

しかし昨年5月、江府町と進めていた合併が取りやめとなり、単独自立の道を歩むことになりました。これを受けて、昨年6月に自立政策推進本部を設立。町民からも参画していただき、事務事業の見直し、組織、機構の見直し、開かれた行政、住民の自立促進を重点目標とした「日野町自立政策推進大綱」を昨年12月に策定し、見直し事項については、今年度から取り組んでいます。まず、組織・機構の見直しとして町長部局の6課を4課に統合し、機構のスリム化を図りました。職員定数も5人減とし、今後退職に対して採用を控えるなど、10年間で20人程度を削減する見通しです。また、町長・助役の給料を7%減額、平成16年度5%減額と

併せ、12%程度の減額)、教育をはじめ、すべての事業において経費の見直しをしました。3・7%減額と併せ、9・7%の減額)としています。職員については平均5%減額(平成16年度までの給与引き下げと併せ、平均8%減額)、さらに町議会議員報酬は3%の減額(平成15年度から計5・6%減額)、農業委員会と教育委員会委員報酬は10%減額としたほか、各種委員会・審議会の日額報酬や自治会長手当の減額など、人件費などを削減しました。

事務事業においても、町税の前納報奨金の廃止、各種補助金・負担金の削減、庁舎等施設の管理費などを節減したの

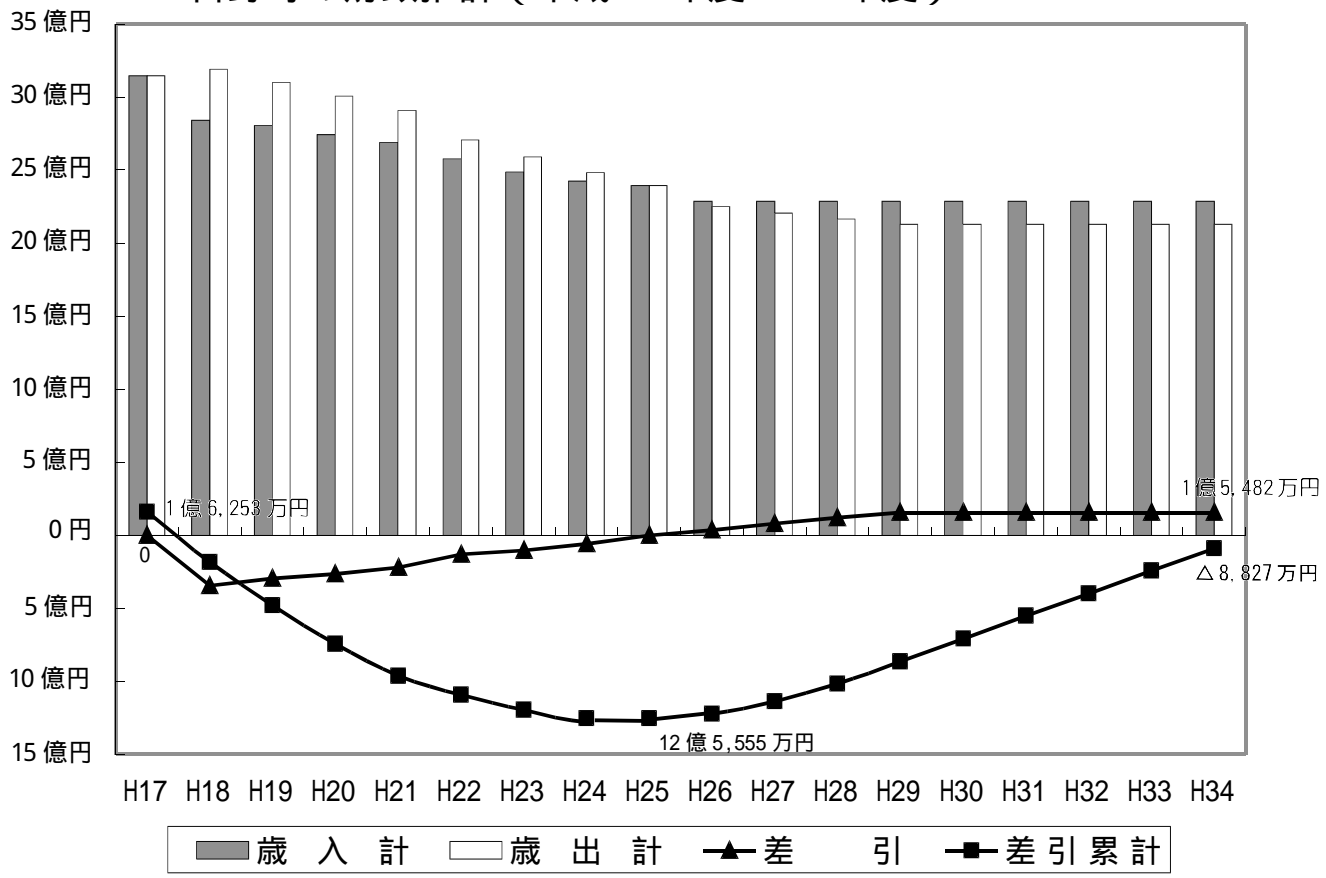
をはじめ、すべての事業において経費の見直しをしました。9月からは施設の使用料減免を見直し、町民の皆さんに負担をお願いしました。また年々負担が増える過疎バス対策として、町でバスを3台購入(宝くじ助成金)し、来年1月から町営バスを運行します。こつした見直しにもかかわらず、財政推計の赤字額は現状の行政サービスが続けると平成18年度から21年度にかけて約2〜3億円、22年度以降は借金の返済も減ってくることから約1億円台〜1億円以下になる見通しです。その累積赤字は多いときで10億円を越える状況です。

**今後さらに見直しが必要
みなさんにも負担をお願い**

赤字を1年でも早く解消するため、来年18年度以降さらに見直しが必要です。町職員の給与等人件費の削減はもとより、今まで以上に事務費や施設の管理費の削減、必要な補助金や事業を精査し、事業費の削減を進めるほか、保育

所の統合も検討します。町民のみなさんに対しても、固定資産税の税率引き上げ、下水道使用料の引き上げなど負担増をお願いすることもありますので、ご理解とご協力をお願いします。

日野町の財政推計 (平成17年度～34年度)



現状の行政サービスを続けた場合の推計です。(9月20日現在)

平成16年度決算 まちの家計簿

平成16年度の日野町歳入歳出の決算が、第6回町議会定例会（9月議会）で認定されました。まちごどのようなお金が入って使われたのか、一般会計を中心にその内容をお知らせします。

町財政は厳しい状況

平成16年度（平成16年4月から平成17年3月）の会計は、一般会計と6つの特別会計で構成され、少子高齢化や過疎化の中、厳しい財政状況を再認識したうえで事業を進めました。

昨年、江府町との合併がなくなつた段階から、まちでは自立政策推進本部（本部長助役）を立ち上げて自立政策推進大綱を作成、16年度から自主自立に向けて取り組みを進めた結果、歳入総額約38億2600万円（まちに入ってくるお金）から歳出総額約37億4533万円（町から出るお金）を引いた単年度の決算は約8000万円の黒字となりました。

しかし、これは事業を実施する予算の段階で、国からの地方交付税が減少するなど歳入が不足し予算を組むことができないため、まちの基金（貯金）を約1億2000万円取り崩しており、実質は赤字となっております。

この基金は、平成16年度末

で約3億7500万円で、平成17年度当初予算で約2億円を取り崩して歳入・歳出のバランスをとっており、平成18年度も取り崩しをすると底をつくというのが現状です。この現象は日野町だけでなく、全国の他の市町村も同じような状況です。

歳入総額のうち

自主財源は22.01%

一般会計の歳入内訳は、全体に占める割合の大きいものから見ると、まちの行政規模などに応じて国から交付される地方交付税が17億6084万円（全体の46.5%）、事業を行うためにまちが計画的に借り入れる町債が6億2801万円（全体の16.4%）、町民税や固定資産税などの町税が3億6481万9411円（全体の9.5%）の順になつており年々減少の傾向にあります。

により定められた金額や、割り当てられた金額を収入にする依存財源（地方交付税、町債など）が29億8370万8486円（収入全体の約78%）となり、歳入に占める依存財源の割合は依然高くなる傾向です。

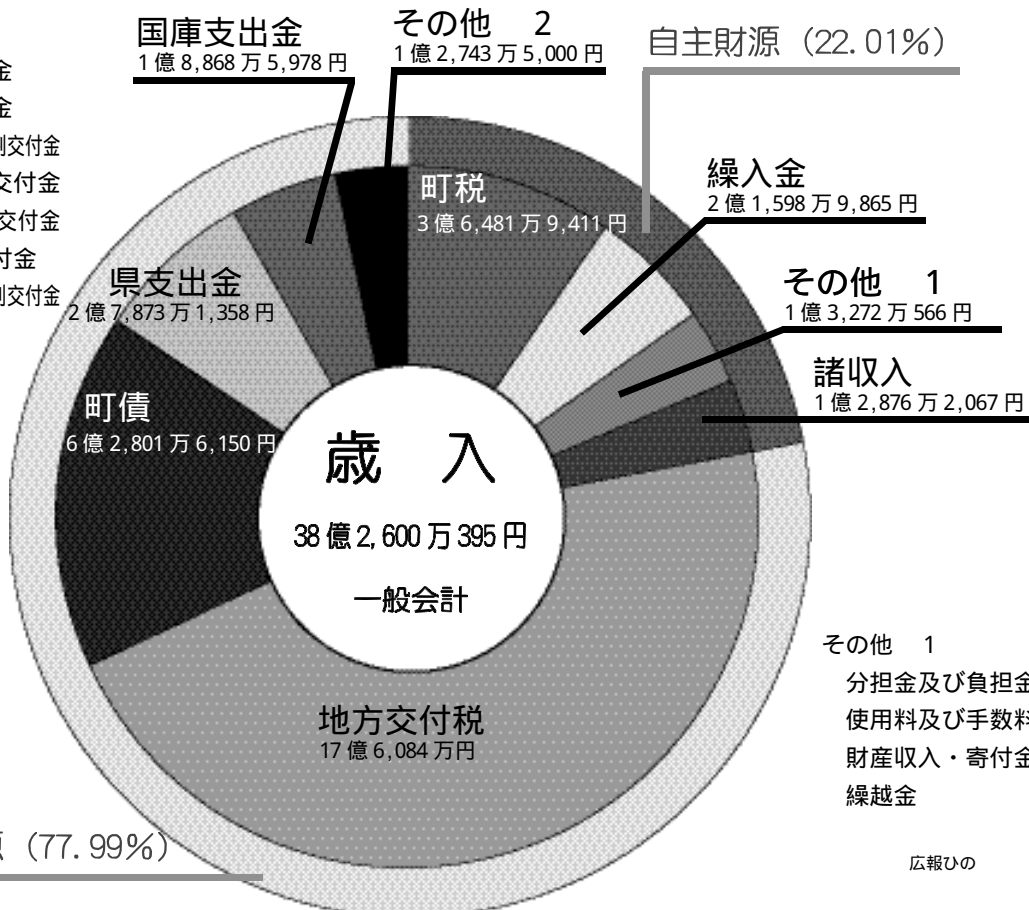
福祉事業などの民生費に

約8億5900万円

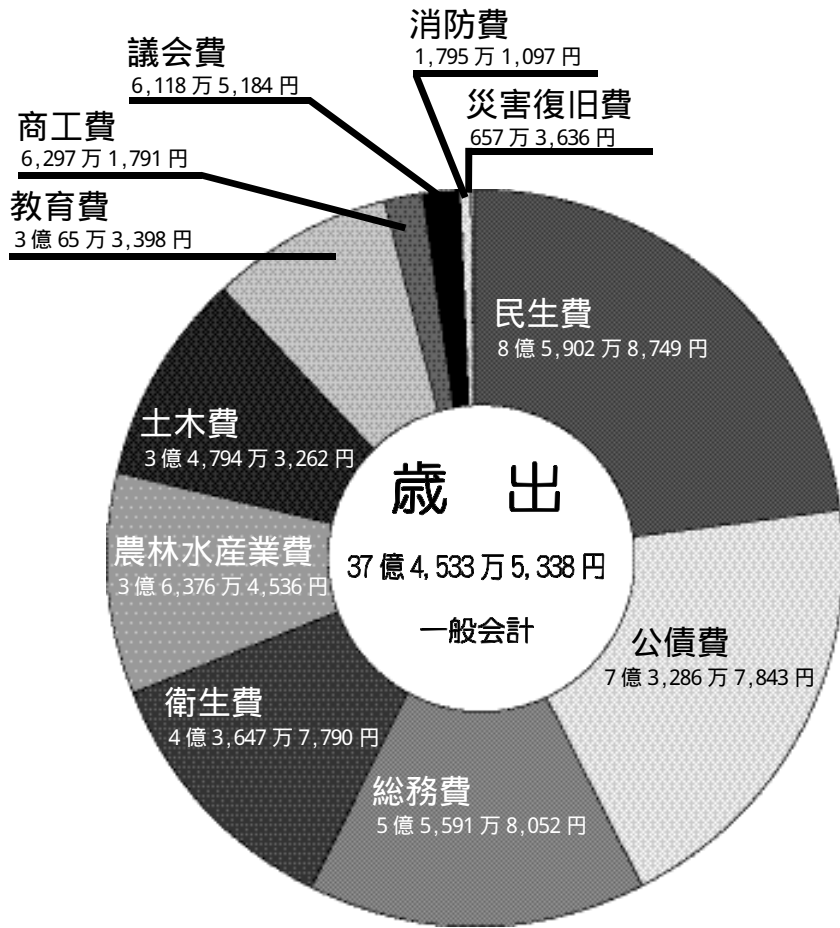
歳出については、福祉や介護、保育所運営などに使われた民生費が8億5902万8749円（全体の22.9%）ですが、これは新保育所を建設したことで昨年よりも歳出が増えたものです。次いで公債費（今まで借りて事業を行った町債の返済金）が7億3286万7843円（全体の19.6%）、人件費、西部広域行政管理組合負担金、過疎バス運行費など、全体的な管理事務に使われた総務費が5億5591万8052円（全体の14.8%）、日野病院の経営負担や保健事業に使われた衛生費が4億3647万7790円（全体の11.7%）の順になりました。

その他 2

- 地方譲与税
- 利子割交付金
- 配当割交付金
- 株式等譲渡所得割交付金
- 地方消費税交付金
- 自動車所得税交付金
- 地方特例交付金
- 交通安全対策特別交付金



依存財源 (77.99%)



独自に運営する
6つの特別会計

一般会計とは別に運営する特別会計の決算は、国民健康保険特別会計が歳入総額3億5,869万7,521円(15年度より6.6%減)、歳出総

額3億4,998万1,826円(8.3%減)になりました。75歳以上の高齢者を対象に医療給付を行う老人保健特別会計では、歳入、歳出ともに総額8億7,885万5,743円(10.4%増)になりました。

介護保険特別会計は、歳入総額4億7,517万2,606円(0.3%増)、歳出総額4億5,588万3,028円(0.9%減)になり、要介護認定者への給付などを行いました。簡易水道特別会計は、歳入総額は9,918万6,877円

(52.6%減)、歳出総額9,818万6,877円(52.8%減)になり、水道施設の管理など、安全で、安定した水道水の供給を図りました。公共下水道特別会計は、歳入、歳出ともに総額3億2,918万3,882円(8.8%減)

増)になりました。また、下水道整備区域内の管路工事は16年度で完了しました。農業集落排水事業特別会計は、歳入、歳出ともに4,699万7,485円(72.4%減)になり、排水処理施設、などの維持管理を行いました。

会計別決算の状況

(単位：千円)

会計名	歳入決算	歳出決算	歳入歳出差引額	
一般会計	3,826,000	3,745,335	80,665	
特別会計	国民健康保険	358,697	349,982	8,715
	老人保健	878,856	878,856	0
	介護保険	475,172	455,883	19,289
	簡易水道	99,187	98,187	1,000
	公共下水道事業	329,184	329,184	0
	農業集落排水事業	46,997	46,997	0

平成16年度一般会計の主な事業の実施状況

過疎バス対策 = 1,535万8,894円(路線バスの運行維持経費)
 特別医療費助成 = 2,982万7,270円(特別医療費受給資格者の医療費助成)
 統合保育所建設 = 2億7,743万7,981円(ひのっ子保育所の建設)
 日野病院組合助成 = 1億8,488万4,286円(日野病院の運営支援)
 合併処理浄化槽設置整備事業 = 2,078万9,962円(合併処理浄化槽設置補助)
 除雪 = 1,300万7,851円(通学路、町道などの除雪)
 町道渡線緊急地方道路整備事業 = 5,000万6,242円(道路整備)
 森林整備地域活性化事業 = 2,515万1,700円(森林整備地域活動への助成)
 中管地区用水施設整備 = 5,743万7,160円(水道水の供給施設整備)
 学校いきいきプラン = 341万7,224円(学校図書館の利活用促進)
 文化センター管理 = 1,541万4,990円(管理運営)

決算書は、町図書館、黒坂支所で閲覧できます。

を今後に活かす

平成 12 年 10 月 6 日、午後 1 時 30 分。マグニチュード 7. 3、震度 6 強の大地震がまちを襲いました。

5 年前のあの日の教訓を今後に活かしていくため、まちでは 10 月 6 日を「日野町防災の日」と定め、「災害に強いまちづくり」をすすめています。また、地域の防災力を高めるための取り組みが自治会などを中心に行われています。



水道が寸断されたことを想定し、バケツリレーの訓練を（黒坂 5 区）

全町一斉防災訓練

5 年前の教訓を忘れず、日ごろからの防災意識を高めるため、全町一斉防災訓練が「日野町防災の日」を前にした 10 月 2 日に行われました。

訓練は、鳥取県西部を震源とした震度 6 強の地震の発生を想定し、町内一斉に行われました。午前 9 時のサイレンとともに防災無線が地震の発生を知らせると、住民はまず各自治会で指定されている避難所に

避難、防災責任者を中心に、住民同士で安否確認がされました。お年寄りやけが人などの搬送訓練も一部の自治会で行われました。

また、役場では地震発生 5 分後に災害対策本部を設置、全職員が情報収集、現地指導などの班に分かれ、避難人数の集約やライフラインの調査、避難勧告の決定などの本部運営訓練を行いました。

町消防団は団長、分団長の指示のもと、町内の被害状況の確認や自治会の消火訓練などの指導を行いました。



消防団は町内をくまなく巡視

黒坂地区では、黒坂地区自主防災委員会（福田和也会長）が町公民館前に防災対策本部を設置、また、菅福地区自主防災会（青砥昭雄会長）も菅福食文化伝承館に本部を設置



避難と人数確認を速やかに（根雨 6 区）

し、各自治会からの避難状況報告などを集約して役場の対策本部に報告しました。また、黒坂地区では訓練終了後に「震災の体験を語る会」が町公民館で開かれ、西部地震発生当時の黒坂地区での自治会、避難所、仮設住宅、学校や行政などの避難の様子や災害対応などをそれぞれの代表者が発表し、これからの防災やまちづくりなどについて意見交換が行われました。

あの教訓

鳥取県西部地震
から5年



5年前の経験を活かして迅速に

県総合防災訓練

鳥取県西部地震から5年目の10月6日、県総合防災訓練が県西部一円で行われました。訓練では、午前9時30分を地震発生時刻と想定、日野病院患者と医師、看護師をヘリコプターで搬送する訓練を行いました。

ヘリコプターの離着陸場に日野病院近くの野田河川敷を設定し、午前10時10分、けがをした患者を救急車から直接ストレッチャーで陸上自衛隊のヘリコプターへ移し、江府町の防災基地へ搬送しました。

鳥取県西部地震から5年フォーラム

地震の教訓を活かした地域防災力の向上のため、10月6日、「鳥取県西部地震から5年フォーラム」が町文化センターで開かれました。

主催者代表、片山善博知事のあいさつの後、県自主防災組織等知事表彰として、黒坂地区自主防災委員会をはじめ、県内の6団体が日ごろの防災活動について表彰を受けました。

基調講演では、大阪市立大学教授 宮野道雄さんが、過去の地震災害を例にとりながら、「災害が起こる前から、地域の特性や災害に弱い立場の人たちの把握など、『地域力』を高めて日常から非日常へとつながる防災システムを構築していくべき」と語りました。その後、片山知事の司会で座談会が行われ、まちからはパネリストとして黒坂地区自主防災委員会会長 福田和也さん、日野ボランティアネットワーク 山下弘彦さんが参加し、自分の経験やこれからの防災などについて語りました。

福田さんは「黒坂地区は高



座談会には中越地震の被災地、新潟県川口町長 星野和久さん(写真右端)も参加

齢化率が高いが、以前からコミュニティ活動が活発で、震災当時は連合区と役場黒坂支所と相談しながら対応していました。日ごろからの地域活動がいざという時に役立つ」と、山下さんは「震災から1ヵ月後にボランティアとしての日野町に入りました。その活動の中で地域が抱える課題を地域の視点から考えるよ



自主防災の活動が表彰される

うになり、新たな体制づくりのためにボランティアネットワークを立ち上げました。人と人の新しいつながりを作っていくことを活動の大きな目的にしています。昨年の中越地震などでも支援活動をしました。当事者同士いろんな経験を共有していくことが大切」と話し、他の参加者と意見を交換しました。

最後に片山知事が、まとめとして「5年前の地震は死者が出なかったことがとてもラッキーだった。この経験のおかげで防災マニュアルの見直しもできた。西部地震のような災害時には、災害が起きたときではなく、普段から関係機関とのネットワークをつくっておくこと。また、みなさんには自分の身の回りの防災対策がどれだけできているか、ぜひ点検していただきたい」と語り、フォーラムを締めくくりました。

ただいまお稽古中!



元気いっぱいにお歌い・演じる子どもたち

さらにグレードアップ!

おしどりたちの夢の舞台

平成14年の初公演「光明寺の河童」以来毎年公演を続けている町民ミュージカル。4回目となる今回は、昨上演し大好評を得た「おしどりの物語」をもとに、新しい登場人物や歌、新場面を加え、「新おしどりの物語」としてグレードアップし上演します。出演者は、町内の子供たち17人、大人11人の計28名。毎週文化センターで行われている練習に汗を流しています。出演者に聞いてみました。加藤梨馨さん(根雨小4年)「ミュージカルに出演するのは2回目です。去年は村の

町民ミュージカル

「新おしどりの物語」

～小泉八雲「をしどり」より～

12月18日(日)上演!

会場:文化センター(昼夜2回公演)

詳細は随時お知らせします。

子ども役でしたが、今回はおしどり役を演じます。私は歌を歌うことが好きなので練習もとても楽しいです。去年見に来た人も、また見に来てくださいね」
松原小波さん(日野中1年生)「おしどり役を演じます。部活や塾と何とか両立させて練習に参加しています。中学生は私一人だけなので、小学生の元気に負けないようにがんばります」
おしどりと人間、そして鬼との心の交流が描かれます。どうぞお見逃しなく!

Interview

きらりこの人 Vol.11

はじめまして!カレンです

日野中ALTカレンさん来日



笑顔で語ってくれたカレンさん

9月から、日野中学校のALT(英語指導助手)として、カレン・ローディン(Karen Lodine)さんが赴任されました。カレンさんはアメリカ合衆国オレゴン州ポートランド出身。皆生養護学校、米子高等学校、日野中学校の3校で英会話など、英語の授業をサポートします。まだ来日して間もないカレンさんに、日本の印象などをインタビューしてみました。

カレンさんのふるさとはどこなところ?

ポートランドは人口約100万のオレゴン州で一番大きな都市で大都会ですが、街の中に大きな森林公園もあり、自然も豊かなところですよ。

日本の印象は?

人びとが親切で優しい。初めて根雨駅に降り立ったとき、日野町はとても美しいまちだと思いました。

日本とアメリカとの文化の違いは感じますか?

日本では大人も漫画を読むことに驚きました。アメリカでは、漫画は子どもの物という印象が強いので。でも私の父も漫画好きなんです(笑)。あと、靴を頻りに脱いだり履いたりするところでしょうか。

趣味はなんですか?

テニスやジョギング、料理などです。これからは生け花をやってみたいです。

日野中学校の印象は?

生徒たちはみんな元気でエネルギッシュ。授業も真剣に聞いてくれています。先生方も気さくな方ばかりでうれしいです。

まちの皆さんにひとことお願いします。

私をALTとして迎えてくださってありがとうございます。これから日本のこと、日野町のことをもっとよく知りたいです。よろしくお願いします。

県美術展覧会入選

9月に開かれた第49回県美術展覧会で、町内から次の7人の方が入選しました。

日本画の部

頭本俊子さん(野田)

洋画の部、彫刻の部

松田鮎美さん(根雨)

工芸の部

谷本久美子さん(野田)

写真の部

生田英明さん(根雨・審査員)

飯田頼昭さん(根雨)

長谷川利子さん(三土)

牧田教介さん(黒坂)

入選作品は、10月22日(土)から11月6日(日)まで、日南町美術館で展示されます。

また、生田英明さんは第53回二科展写真の部で入賞、二科会写真部会友に推荐されました。



全国大会レベルの強豪ぞろい

レベルアップを目標に

町杯ソフトテニス大会

9月19日、第17回日野町杯ソフトテニス大会(町体育協会主催)が日野中学校と野田町民テニスコートで開かれました。大会には、町内の小中学生から一般のソフトテニス愛好者約80人が参加、リーグ戦とトーナメント戦を行いました。

大会結果(第3位までを掲載)

小学生Aクラスの部

優勝 西村・頭本ペア

準優勝 小谷・矢田貝ペア

第3位 西村・杠ペア

小学生Bクラスの部

優勝 木村・坂本ペア

準優勝 西村・小谷ペア

第3位 三上・長尾ペア

中学生の部

優勝 稲田・伊田ペア

準優勝 榎原・安達ペア

第3位 谷口・音田ペア

一般Aクラスの部

優勝 岡・秋葉ペア

準優勝 安達・高橋ペア

第3位 音田・森田ペア

一般Bクラスの部

優勝 谷口・頭本ペア

準優勝 杠・後藤ペア

第3位 長尾・矢田貝ペア



教育・文化のまちづくりを支援

地域文化の発展に貢献

ごうぎん鳥取文化振興財団

9月29日、町民の読書活動に役立てほしいと、ごうぎん鳥取文化振興財団から、まちに図書カードが寄贈されました。

「ごうぎん鳥取文化振興財団」は、地域の優れた文化芸術の創造・普及、教育活動、スポーツ活動を支援し、地域社会をさらに発展させていくことを目的に設立された財団法人で、昨年度からは日野町民ミュージカルへの助成も行っています。

日野高校福本選手が2連覇

第60回国民体育大会カヌー競技



「競技を続けるからには上位を目指したい」と語る福本選手

第60回国民体育大会(晴れの国おかやま国体)のカヌー競技に出場した、福本かな子選手(日野高校教諭)が、9月13日に行われた成年女子ワールド

ウオーター・カヤックシングル(スプリント)で優勝し、昨年大会に引き続き2連覇を果たしました。
福本選手は「競技では350メートルのコースを2本の合計タイムで競いますが、1本目で失敗しタイムをロスしてしまいました。入賞は無理かなと思っていたらそれでも2位だったので、2本目は失敗をなくして気持ちよく漕げればと勝負に臨みました。表彰台に上がる時は今までの努力が報われるような気分です」と、また今後について「もちろん競技は続けていきますが、これからは後進の指導をし、自分の後継者を育てていきたい」と抱負を語りました。

まちの話題

あなたの声や地域、職場での話題を
お寄せください。
★役場総務企画課まで（電話72・0331）

9チームが熱戦を展開

D・スポーツ杯夜間バレー

スポーツ人口の増加と町民同士の交流を図ろうと、第1回D・スポーツ杯夜間リーグバレーボール大会（D・スポーツ主催）が日野中学校体育館で始まりました。

この大会には町内の事業所等で結成された9チームが参加、9月14日から10月31日まで、毎週リーグ戦と決勝トーナメント戦が行われます。大会の結果は11月号でお伝えします。



日ごろのストレスを発散！

潮風のなか大漁大漁！

子どもアジ釣り大会



今夜のおかずは南蛮漬け？

9月17日、子どもアジ釣り大会（町公民館、町子ども居場所づくり実行委員会主催）が境港市で開かれました。夢みなとタワー近くの岸壁に集まった町内の小中学生16人は、二人一組のチームに分かれて、釣り上げた魚の数と大きさを競いました。

始めはなかなか釣れませんでした。が、子供たちもコツを覚えたのか、しばらくするとアジやカワハギなどが次々に釣れるようになり大喜び。「糸や仕掛けがからまつたりしたけど釣れてよかった」と感想を話しました。結果は、一番多く釣ったチームは54匹、一番大きな魚は16センチのアジでした。

もしもの時のために

町消防団夏季訓練

町民の生命・財産を守る消防活動の充実と団員の資質向上を図るため、9月18日、町消防団の夏季訓練が西部広域消防と合同で行われました。

今回の訓練では、舟場の県職員日野寮からの出火を想定しました。団員は朝6時のサイレンを合図に現地へ急行し、水利の悪い中、分団で協力し合いながらホースをつなぐなど、迅速な消火活動を行いました。



本番さながらの実地訓練

峠道は特に気をつけて

交通安全テント村作戦



「急カーブの多い峠道、道中気をつけて」

交通安全を呼びかけて交通事故を防止しようと、秋の全国交通安全運動を前にした9月18日、交通安全県境テント村作戦が、明地峠展望駐車場で行われました。

参加した鳥取、岡山県の交通安全の関係者約70人は、峠を越えるドライバーに反射材とチラシを配って安全運転を呼びかけました。

テント村作戦は、県交通安全協会黒坂支部と新見市交通安全協会千屋支部が協力して行っているものです。

手づくりのおもてなし

下樓敬老のつどい

9月18日、下樓敬老のつどいが、老人憩の家（下樓）で開かれました。つどいには下樓2区在住の75歳以上のお年寄り約30人が出席しました。下樓女性会手作りの弁当とお酒がふるまわれる中、有志による踊りや歌などの演芸が繰り広げられ、出席者は「来年のつどいまで元気になりたい」など、笑顔で長寿を喜び合いました。



にぎやかで楽しいひととき

みんなの手で環境美化を

町内一斉クリーン作戦



板井原川周辺を清掃（根雨3区）

住民の手でまちの環境を美化しようと、9月18日、町内一斉クリーン作戦が行われました。

当日は、早朝から各自治会が地域の広場、水路などの清掃を行いました。そのうち、野田自治会は、日野川河川敷に新しく整備された「だんだん淵公園」周辺の草刈りを行い、誰もが親しめる公園づくりにさわやかな汗を流しました。

未来のストライカーたち

日野カップサッカー大会

9月19日、第20回日野カップサッカー大会（根雨サッカークラブ主催）が開かれました。

大会では、県西部で活動している小学生のサッカークラブのうち6チームが2ゾーンに分かれてリーグ戦を展開、その後決勝トーナメントを行いました。優勝は東山ジュニア（米子市）で、まちから出場した根雨サッカークラブは第5位となりました。



根雨イレブンも健闘！

田淵さんの思い出を語る

田淵行男を偲ぶ夕べ



田淵さんとの思い出を語る堺さん（写真左）

9月18日、「田淵行男を偲ぶビデオとトークの夕べ」が開発センターで開かれました。

これは、黒坂出身の山岳写真家、故田淵行男さんの生前の姿をとらえた貴重な映像作品の上映と、田淵さんと親交のあった映像作家、堺敬生（たかお）さんのトークでつづった催しで、県内から約50人が参加しました。

堺さんは、「田淵さんの登山に同行したとき、高齢にもかかわらず脚で驚いた」「全ての生き物を愛しておられたが、ヒグマだけは怖がっておられた」など、田淵さんとのエピソードを語りました。

おしらせ

Information

年末調整説明会

平成17年分給与所得者の年末調整説明会を開きます。都合の良い開催日にご来場ください。

日南会場

日時 11月9日(水)

午後1時30分～午後3時30分

場所 日南町総合文化センター

米子会場

日時 11月11日(金)

午前10時～正午、

午後1時30分～午後3時30分

場所 米子コンベンションセンター

江府会場

日時 11月14日(月)

午後1時30分～午後3時30分

場所 江府町山村開発センター

境港会場

日時 11月16日(水)

午後1時30分～午後3時30分

場所 境港市文化ホール

対象者 郡内に所在する源泉徴収義務者(官公庁、個人の青色申告事業者を含む)

日野郡PRビデオ

「話し手」募集

四季折々の自然、詩情豊かな風景など、私たちの日野郡には身近なところに素晴らしいものがたくさんあります。

郡広域観光推進協議会では、その魅力を県内、県外のみなさんに知っていただくためのPRビデオを制作します。

その中で、ふるさとを思い起こさせるような、懐かしく優しい方言を織り交せて話してください。「話し手」ボランティアを募集しています。

対象 郡内に在の60歳以上の女性

募集締め切り 11月31日(月)

録音時期 来年始めを予定

申込み複数の場合は、応募者の中から事務局で選考させていただきます。

申込み・問合せ 郡広域観光推進協議会事務局(日野総合事務所県民局県民課内)

担当 関(電話72 2083)

被害者相談窓口の活用を

警察では被害者相談窓口を設け、犯罪による被害の相談を受けています。ひとりでは悩んでいませんか。ご家族や友人がお困りのときにもどうぞ

また、通り魔犯罪などの故意の犯罪により不慮の死亡や傷害など、重大な被害を受けた場合には、遺族、被害者に対して国が一定の給付金を支給する犯罪被害者給付制度がありますのでご相談ください。

相談窓口はこちら
警察総合電話
0857 27 9110

黒坂警察署 74 0110

黒坂警察署からのお知らせ
駐在所におかけになった電話は、駐在所が不在の場合は自動的に黒坂警察署または駐在所勤務員に転送されます。

駐在所が不在であっても警察署などで対応しますのでご安心ください。

根雨駐在所 72 0053

文藝寄稿 長谷部信連物語

平家物語巻四より「信連合戦の事」現代語訳

訳：イツチユウコウ(ひの郷会会員)

(3) 高倉宮(以仁王)、御所を出る

女房姿に変装した高倉宮は、高倉通りを北へ向かって行く。途中、大きな溝があつたのを、いとも軽々と越えていったので、通行人が立ち止まって「なんとはいしたくない。優しそうな女房のくせに。」と、いぶかしげに見つめるので、宮はいっそう足を速めて通り過ぎていった。

宮は、長谷部信連を御所の留守に置いた。仕えていた女房たちは、めいめい御所の外へ逃れ、残った数人の者も、御所のあちこちへ隠された。

また、見苦しいものがあれば片付けておこうと信連が各部屋を見回ったところ、宮が大切にしていた『小枝』という名の笛が御座所の枕元に忘れられているのが見つかった。宮がもう一度部屋に戻って持っていくように思っていたのだろう。信連

は「これは大変だ。あれほどご秘蔵にされていたお笛を。」と言って御所を飛び出し、御所から5町(約545メートル)程のところまで追いついて笛を渡した。宮は大変に喜び、「私が死んだならこの笛を棺に入れよ」と言い、さらに信連にこのまま供をせよとも言ったが、信連は、「今に御所へ役人どもが宮をお連れにやってくると思いますのに、人が一人もいないことではとても悔しいことだと思います。そのうえ、御所にこの信連が居りますことは皆知っていることだと思います。今夜この私が居ないとなりましたら、さては信連も逃げたのか、などとと言われるのも悔しゅうございます。なあに、役人どもをしばらく相手にして一方を打ち破り、すぐの間に参りましょう。」と言い終えると深く一礼し、御所へと取って返した。(来月号に続く)



ひのっこ保育所 子育て支援室では、保育所に入所していない子どもたちを迎えて、毎週水曜日、午前9時30分から2時間、親子で楽しく遊んでいます。

青空の下で、ススキやコスモスの花が秋風にゆれる、さわやかな季節になりました。

新たに参加してくださる方も次々にあり、にぎやかに遊んでいます。砂遊びをしたり、室内ではままごと、折り紙などをしたいと思います。

11月9日(水)は、午前10時30分～午前11時まで、町図書館スタッフによる『おはなし会』の予定です。楽しみに来てくださいね。なお、11月16日(水)は、翌日の「たのしみ会」の準備のため、支援室はお休みにさせていただきますので、よろしくお祈りします。

連絡先 ひのっこ保育所 担当 音田 (電話 72 - 0238)

■ 11月の予定カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

印が実施日です。
9日はおはなし会 10:30 ~

融資保証金詐欺にご注意を！

最近、黒坂警察署管内において「融資保証金詐欺」が多発しています。

「融資保証金詐欺」は「振り込み詐欺」の手口の一つで、実際には融資をしないのにダイレクトメールのはがき・封筒を送りつけたり、雑誌の広告面を利用して『即日融資可能』『完全無審査』『低金利、保証人不要』などと申込者を募り、融資を申し込んできた者に「あなたの信用を確認するために先に振り込んでください」「融資の保証金に必要なので先に振り込んでください」などと言って現金を口座に振り込ませてお金を騙し取る手口です。これらの多くは「ヤミ金融業者」による犯行です。

通常、融資を行う前に申込者へ現金の振り込み要求をすることはありません。住民のみなさんは、『超低金利』『即日融資』などの甘い融資話や、融資を受ける前の振り込みを要求する融資話には乗らないようにしてください。

被害相談、お問合せは黒坂警察署まで
(電話 74 - 0110)

■ 健康福祉課からのお知らせ

平成 18 年 4 月 1 日から

麻しん(はしか)風しん予防接種の受け方が変わります。

予防接種法政省令が改正され、麻しん対策を強化し、風しんによる先天性風しん症候群の発生を予防するため、平成 18 年 4 月 1 日から麻しん風しん予防接種の受け方が変わります。対象者は下の表のとおりになります。

現在

ワクチン	対象年齢
麻しんワクチン 1回	生後 12 月 ~ 90 月未満
風しんワクチン 1回	(満 1 歳 ~ 7 歳 6 ヶ月未満)

各ワクチン 9,003 円公費負担しています。

平成 18 年 4 月 1 日から



ワクチン	対象年齢
麻しん風しん混合ワクチン 2回	1 期: 生後 12 月 ~ 24 月未満 2 期: 5 歳以上 7 歳未満で小学校就学前の 1 年間 (1 期の追加接種になります)

麻しんのみ、風しんをみの単独ワクチン接種は対象外になります。混合ワクチンのみ対象になります。

対象年齢が大きく変わります。

平成 18 年 3 月 31 日までは現在の方法で接種できますので、まだ受けていない方は早めに受けるようにしましょう。

問合せ 役場健康福祉課 生田直子 (電話 72 0334)

組体操 天辺の児に秋高し

真壁富貴枝
(五十音順)

秋簾 淡き影おく古畳

徳本千鶴子

月の出や宝仏山の片明り

久城 霞深

更けし灯を消して虫との闇領かつ

川上 文子

さば雲と鱗雲とが天を分け

金川 昭子

武士も越えし古道や葛の花

勝瀬 京子

月中天 稲田を照らしてゐたりけり

荒木 習子

どの道を行くも故郷秋海棠

安達つるゑ

天高し村は戸毎に蔵持ちて (講師) 谷

悦子

こころの散歩道

日野町俳句同好会 選

これからのホールイベント

- 10月30日(日) 10:00 ~ 14:00
生きいき“ひの”ふれあいまつり 芸能発表
- 11月3日(文化の日) 9:00 ~ 15:40
日野中学校文化祭(内容:人権弁論、人権劇、合唱、吹奏楽など)
- 11月13日(日) 13:00 ~ 15:00
日野川合唱連盟 合唱講座 ☆見学自由です!
- 11月24日(木) 13:00 ~
町人権・同和教育研究集会(舞台女優、小林泉さんのひとり芝居 & トーク「母さん笑って」が行われます)

文化センター だより

図書館・ホール森の音楽隊

TEL 72-1300 FAX 72-1320

E-mail hinolib@infosakyu.ne.jp

月~金 午前9時30分~午後6時
土・日 午前9時~午後5時

カレンダー

○印が休日です

11月

日	月	火	水	木	金	土
		①	2	③	4	5
6	7	⑧	9	10	11	12
13	14	⑮	16	17	18	19
20	21	⑳	㉑	24	25	26
27	28	㉒	㉓			

木のおもちゃづくり

11月27日(日)
10:00 ~ 15:00

図書館おはなし会

11月19日(土)
10:00 ~

お知らせ

文化・芸術活動への支援が受けられます。

県をはじめ公的機関や各種の財団などがあなたの活動を支援してくれます。規模に応じてその活動費を助成するなどの制度があり、来年度の支援希望事業を募集しています。文化センターでは申請などのお手伝いをしますので、お気軽にご相談ください。

台所の隅に山になっていくレジ袋。ごみに出すときかさばる容器やラッピング。私たちは無駄の多い買い物をしていないでしょうか。そんな無駄をなくし、環境にやさしい暮らしのために、まずレジでもらう袋の代わりに、自分だけの「買い物袋」を使ってみてはいかがでしょう。レジ袋をもらわな



買い物はマイバッグで!

「レジ袋はいりません」と言ってみませんか?



環境にやさしい買い物をしてみよう。

いということ、それだけ家庭のごみが増えないということ、すし、原料になる資源(石油)の節約にもなります。そのほか、環境にやさしい買い方には、次のようなものがあります。

- 簡易包装のものを選ぶ。
- 「ばら売り」「はかり売り」を利用して、必要なものだけを必要だけ買う。
- 「地元産」「旬」のものを選ぶ(身近な場所で作られた旬のものは、つくるのにも輸送にも余分なエネルギーがかかりません)。
- 再生紙など、再生品を選ぶ。
- 容器が再生利用できるものを選ぶ。
- 長く使えるものを選ぶ。
- 家電などは省資源・省エネルギーのものを選ぶ。
- 近所への買い物は徒歩や自転車で行く。

私たち一人ひとりが環境にやさしい買い物をすることで、無駄の多い社会を変えられることができます。自分ができることからとりあえず実行してみましよう。

11月 暮らしのカレンダー

NOVEMBER (霜月)



1 火	乳児健診、BCG予防接種 開発センター 受付:午後1時15分~午後1時30分
2 水	ペットボトルの収集日(1・2・3班)
3 木	文化の日(ごみの収集はお休みします)
4 金	
5 土	
6 日	
7 月	心配ごと相談、子育て・高齢者生活相談 開発センター、老人福祉センター 午後1時~午後3時 ----- 人権相談 開発センター 午後1時~午後3時 ----- 健康相談 町公民館 午前9時~午前10時 ----- 不燃・資源ごみの収集日(黒坂・菅福地区)
8 火	
9 水	ペットボトルの収集日(4・5・6班)
10 木	乳がん・甲状腺がん・子宮がん検診 開発センター 受付:午後1時~午後2時 ----- 年金相談 開発センター 午前10時~正午、午後1時~午後3時 ----- 不要犬・猫引取り日 日野保健所
11 金	乳がん・甲状腺がん・子宮がん検診 開発センター 受付:午後1時~午後2時
12 土	
13 日	
14 月	不燃・資源ごみの収集日(根雨・日野地区)
15 火	
16 水	ペットボトルの収集日(7・8・9班)
17 木	

18 金	
19 土	行政相談 町公民館 午前9時~正午
20 日	
21 月	古紙の収集日(黒坂・菅福地区)
22 火	歯科検診、フッ素塗布 開発センター 受付:午前9時30分~午前9時45分、午後1時~午後1時15分 ----- 不燃粗大ごみの収集日(黒坂・菅福地区)
23 水	勤労感謝の日(ごみの収集はお休みします)
24 木	不要犬・猫引取り日 日野保健所 ----- 第30回町人権・同和教育研究集会 町文化センターほか 午後1時~
25 金	町公民館まつり 町公民館(~29日まで) ----- 解放文化祭 下榎集会所、隣保館ほか(~27日まで)
26 土	
27 日	
28 月	古紙の収集日(根雨・日野地区)
29 火	不燃粗大ごみの収集日(根雨・日野地区)
30 水	国民健康保険税5期分、介護保険料5期分 納期限

インフルエンザの予防接種について

対象者 満65歳以上の希望者等

接種期間 10月24日~12月31日まで

費用 3,500円

(自己負担1,000円、町民税非課税世帯は無料)

接種医療機関 日野病院、松田医院等

申込先 役場健康福祉課 保健師 生田直子
(電話 72-0334)

直通電話	総務企画課 72 0331	住民課 72 0333
	産業振興課 72 2101	黒坂支所 74 0211
	農業委員会 72 2103	教育委員会 72 2107
	健康福祉センター 72 0334	介護支援センター 72 1852
	下榎集会所 72 1191	夜間・休日 72 0331

出納室 72 2105	健康福祉課 72 0334
公民館 74 0212	議会事務局 72 0335
文化センター 72 1300	給食センター 72 1167
ひのっこ保育所 72 0238	黒坂保育所 74 0225

秋の滝山に1,200人 滝山公園紅葉マツタケまつり



イベント司会の和田季子さんとマツタケを賭けたジャンケン対決！（もみじゲーム）

賞品にマツタケどっさり
県外からの参加も

10月9日、滝山公園（中菅）で、滝山公園紅葉マツタケまつり（滝山公園イベント実行委員会主催）が開かれました。10回目の開催となる今回は、県内をはじめ大阪など県外からも多くの人が訪れ、約1200人が会場に集まりました。まつりでは、秋の味覚の王様、マツタケを賞品にしたジャンボ宝くじや抽選会などの各種ゲームが行われたほか、まちの特産品、加工品、そばや焼鳥などの青空市も行われ、行列ができるほどの大繁盛ぶりでした。

伯耆町から参加したという男性は、「今回初めて参加しましたが、すごく人が多くて盛り上がりすぎていて驚きました。マツタケが当たるのか楽しみです」と感想を話しました。



前売券にはもれなく松茸ご飯付き！



「お土産にいかがですか？」（青空市）



紙飛行機を遠くに飛ばした子どもは賞品がもらえます（とばさいや）



会場から歓声があがる、大迫力の荒神神楽（日野高校郷土芸能部）



「私の番号ありました！」（ジャンボ宝くじ）



町食生活改善推進協議会さん **料理** ②1 オススメ

野菜の栄養がたっぷり！
ミキサーでなめらかに仕上げましょう



野菜のポタージュ

1人分栄養量

- ▶エネルギー 118kcal ▶タンパク質 2.0g
- ▶脂質 4.6g ▶カルシウム 23mg ▶塩分 1.7g

【材料】 4人分

じゃがいも (240g)、玉ねぎ (120g)、
にんじん (160g)、バター (小さじ4)、
塩 (2g)、しょう油 (小さじ2)、
生クリーム (小さじ2)、あさつき (8g)、
A【固形スープの素 (1個)、水 (4カップ)】

【作り方】

- ①じゃがいも、にんじんは1cm厚さのイチヨウ切りにし、玉ねぎは薄切りにする。じゃがいもは水につけてアク抜きをする。
- ②鍋にバターを溶かし、玉ねぎをしんなりするまで炒めたら、とAを加える。煮立ったらアクを取り、野菜がやわらかくなるまで煮る。
- ③をミキサーにかけ、再び鍋に移して火にかける。塩、しょう油 (半量) で調味し、生クリームを加える。
- ④器にを盛り、残りのしょう油をたらし、あさつきの小口切りを散らす。



「左向け左、みんなそろって出発だ」
撮影 矢田貝昭さん (日南町)

シーズン到来
10月2日、オシドリ60羽初飛来。今年も忘れずやってきました。遠い所ようこそ。スコープをのぞく仲間の声もはずみまます。向こう半年、鳥たちとの共存をお願いします。
観察小屋前では菊の花が迎えてくれます。苗の提供は天野さん、管理は稲田さん。見応えのある立派な花壇になりました。散歩がてらお出かけください。オシドリたちがきつと幸せを運びますよ。

【連絡先】 オシドリグループ事務局
森田 (電話72 0271)

オシドリ

VOL. 92



編集後記

震災から5年、という言葉が聞かされた時に「あの日」のことを思い出します。巨岩が道をふさぎ、日野川は泥の川のように濁り、地獄絵図とはこのことかなあなどとぼんやり考えながら、あまりのことに実感がわかず、はじめは夢の中のような感覚でした。5周年から2日後、パキスタンで大地震が発生。自然の力の恐ろしさ、人間の無力さを思い知らされました。(i)

おくやみ
「ご冥福をお祈りします」
(氏名) (年齢) (住所)
10月届出分
若林 茂 85歳 金持
金川 綾子 81歳 黒坂

届出 9月12日～10月11日 敬称略
赤ちゃん誕生
おめでとございます
(出生児) (保護者(性別)(住所))
9月届出分
緒形章太郎 明朗・奏子 男の子 根雨
亀田 心和 大輔・知恵 女の子 下榎

9月30日現在

わたしのまち

(前月比)

人口 4,306人 (+5)
男性 2,026人 (+1)
女性 2,280人 (+4)
世帯 1,561戸 (+6)



技と自然が生み出す美しさ

趣味の陶芸を続けて

塚本正夫さん（舟場）

手づくりのぬくもりを感じさせる塚本さんの作品たち

ある人の作品を見て興味を持ち、15年ほど前に町陶芸グループに入ったのが陶芸を始めたきっかけです。陶芸グループは月2回、町公民館で創作活動を行っており、私は会員への技術指導や窯の管理を担当しています。

ほとんど我流で作品を作ってきましたが、これほど難しく奥の深いものだとは思いませんでした。釉薬の使い方、窯の温度など、自分の技術以上に自然の力が仕上がりに大きく関係してくるので、焼き上がった作品を窯から出すときが一番の楽しみですね。

写真のような茶碗などのほかに、干支の動物をかたどった置物を毎年自宅の窯で200個ほど焼いて地元のみなさんに配っています。今は来年の戌を製作中です。このシリーズは戌年から始めたので、こととして干支がひと回りしたことになります。これからも趣味の作品づくり、干支づくりを続けていって、陶芸を生涯の趣味にしていきたいですね。

- 広報ひの 10月号 NO.621
- 発行 日野町役場 〒689-4503 鳥取県日野郡日野町根雨101 TEL (0859) 72-0332 FAX72-1484
- 編集 総務企画課 ● 印刷 株式会社高下印刷
- ホームページ <http://www.town.hino.tottori.jp/> ● 電子メール info@town.hino.tottori.jp